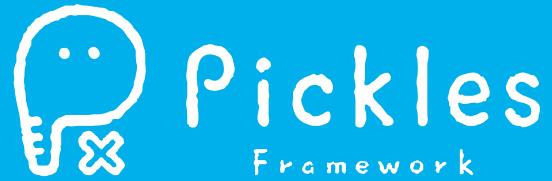


Pickles Framework

Introduction of “Pickles Framework”

2013.12.30a2 Tomoya Koyanagi

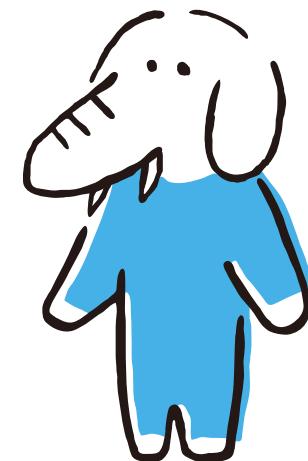


Pickles Framework とは何ですか？

Pickles Framework は、
静的で大きなウェブサイトを効率よく構築できる
オープンソースのフレームワークです。

データベース不要、PHP5が動くサーバーに手軽に導入でき、
プロトタイプ制作を中心に進めるような
柔軟な制作スタイルを実現します。

<http://pickles.pxt.jp/>



Pickles Framework は、
ウェブ制作のプロのための、
ウェブ制作ツールです。

ただし、ウェブエンジニアのためだけの
ツールではありません。

プロのウェブ制作の現場に携わる、
チームのためのツールです。

どういう仕事が得意なの？

“静的で大きなウェブサイト”が得意です。

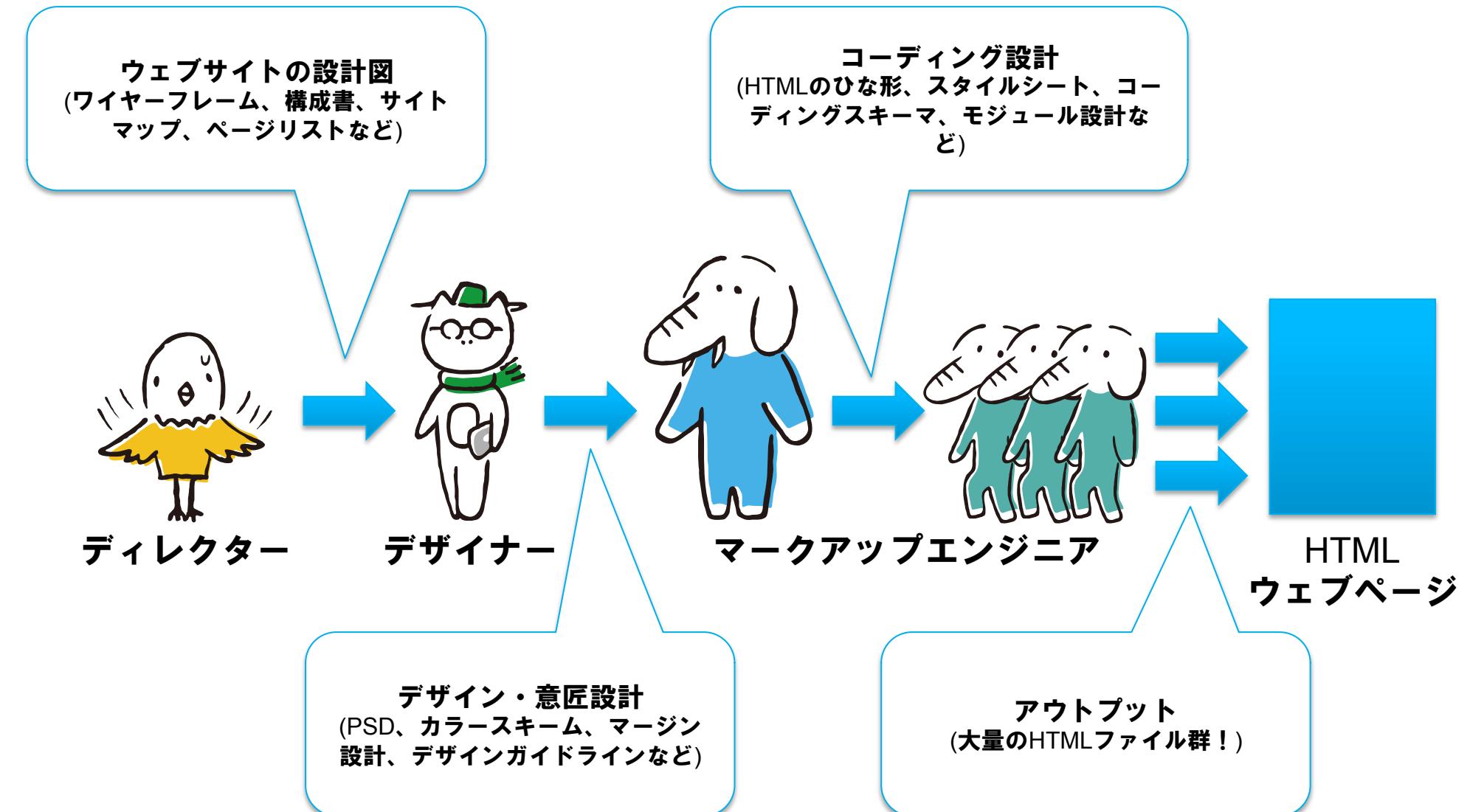
- ・ 数100ページ、数1000ページ、数10000ページ規模のウェブサイト。
- ・ 10~20人の体制で作るような、大きなウェブサイト。
- ・ スタティックなHTMLで表現する、たとえば企業サイトやカタログサイト。
- ・ ニュースサイトなど、頻繁に新しいページが追加更新されるようなウェブサイト。

Pickles Framework にできること。

- ・ ページ名やパンくずの階層などを、CSVファイルで一括管理できます。
- ・ ヘッダー・フッター、ローカルナビゲーションなどを自動的に書き出します。
- ・ カレントページのリンクを、自動的にカレントスタイルに切り替えます。
- ・ スタティックなHTMLファイル群を出力します。

ようするに、
たくさんのHTMLを制作するときに必要な、
めんどくさい作業を代わりにやってくれます。

ウェブ制作の現場では、分業で仕事をすることが多くなりました。



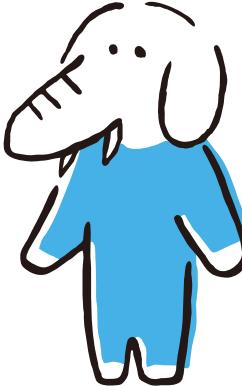
ディレクターが設計したら、すぐにウェブページができてしまう！（ように、将来はなりたいと思います）



ディレクター

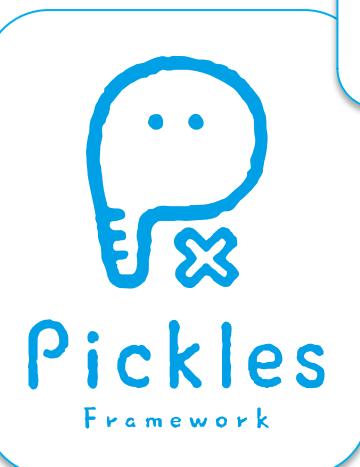


デザイナー



マークアップ
エンジニア

デザインのルールと、
部品になるイメージを
作ります！



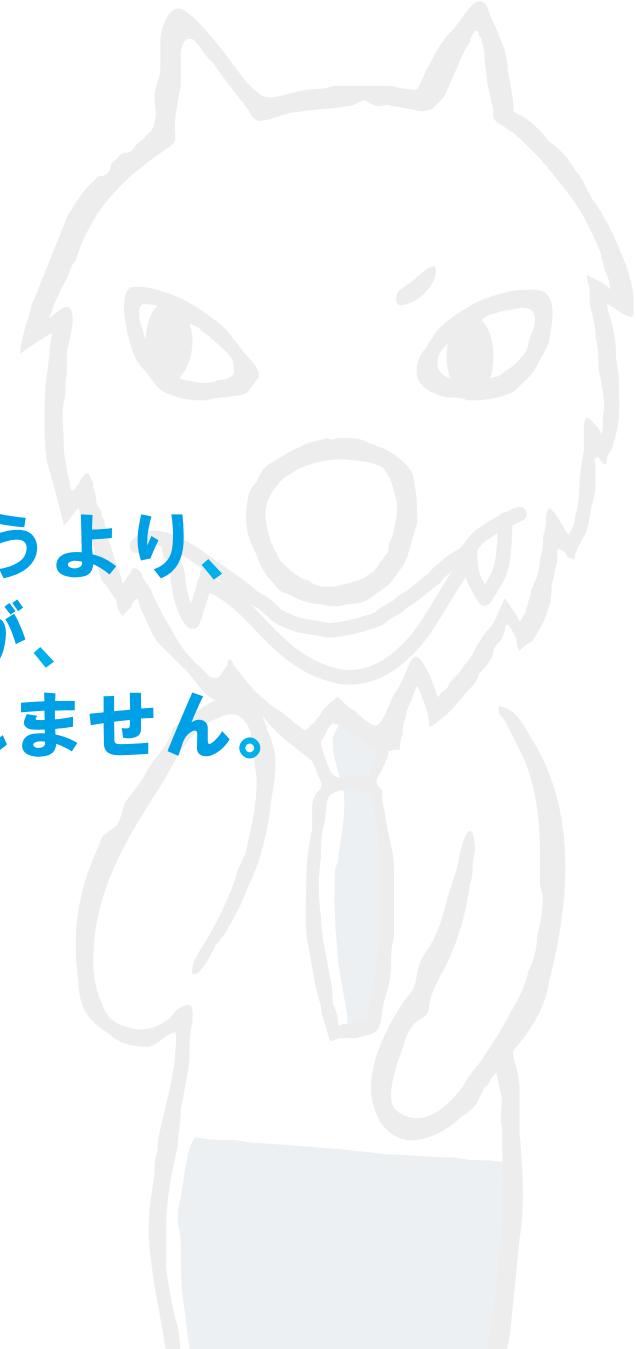
PxFWを通じてウェブサイトを設計する
と、そのままダイレクトにウェブページ
が作れる、そういうツールにしていきた
いと思います。



HTML
ウェブページ

デザイナーがデザインした色やレイ
アウトの規則を、PxFWの編集ツー
ルのUIに反映します！

“フレームワーク”と言うより、
“CMS”と呼んだ方が、
イメージが近いのかも知れません。



CMSといえば、例えばこういうの。

WordPress

NOREN

TeamSite

Adobe CQ

MovableType

WebRelease

WIX

SiteCore

SDL Tridion

CMSの多くは「帯に短し襷に長し」、なかなか手軽に使えません。

こんなにたくさんある便利なCMSたち。 静的なウェブ制作の仕事にも使えばいいじゃないか！

- ・ セットアップが大変。データベース・サーバーがないと動かない。
- ・ 編集の手段が制限される。WYSIWYGなどウェブアプリ上の管理画面でしか編集できない。
- ・ 編集したデータはデータベースに入ってしまうので、あとから加工するのが困難。
- ・ 有料のCMSは、データ連携などマーケティング機能の統合がトレンド。高機能すぎて使いにくい。
- ・ 高価すぎる。

「帯に短し襷に長し」
静的なウェブサイトの制作には、なかなかマッチしません。

ウェブサイトの設計ツールといえば、例えばこういうの。

CACOO

ウェブ・デザインツールから、HTMLファイルに書き出す機能はないようです。

Pickles Framework とは何ですか？

Pickles Framework とは、 、 、

- ・ “CMS” や” ウェブ設計ツール” からのイイトコドリ。
- ・ 大型のウェブ制作プロセスを円滑にするフレームワークです。

実際に、触ってみましょう。

Pickles Framework は、ローカルに立てたサーバーで簡単に動かせます。

Windows なら “XAMPP” 、MacOSXなら “MAMP” がオススメです。



XAMPP (on Windows)



MAMP (on MacOSX)

まずは、ソースコードをダウンロードします

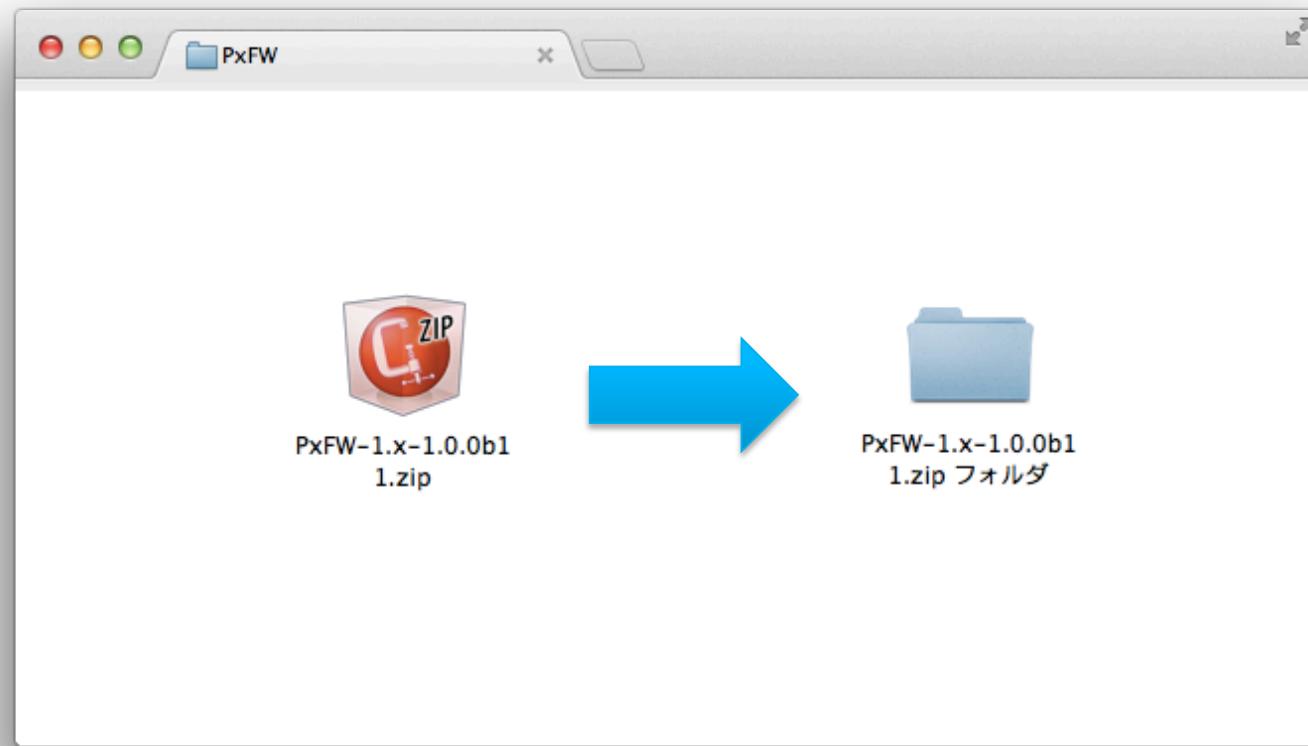
Pickles Framework の公式サイトでお待ちしています。



<http://pickles.ptx.jp/download/>

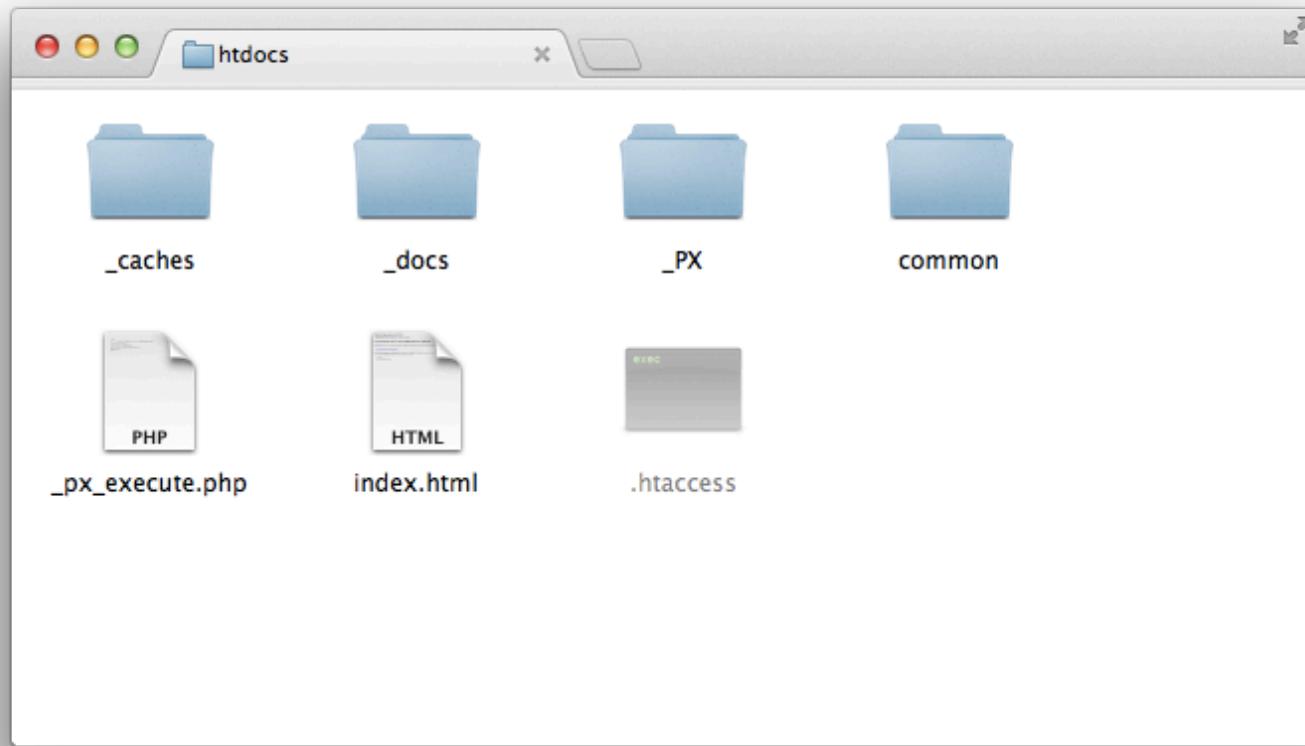
ダウンロードしたZIPファイルを解凍します

ただのZIPファイルです。お好きなアーカイブツールを使ってください。



ファイルをウェブサーバーにアップロードします。

PHP5が動作するサーバーなら、だいたい動きます。



これだけで、セットアップは完了です



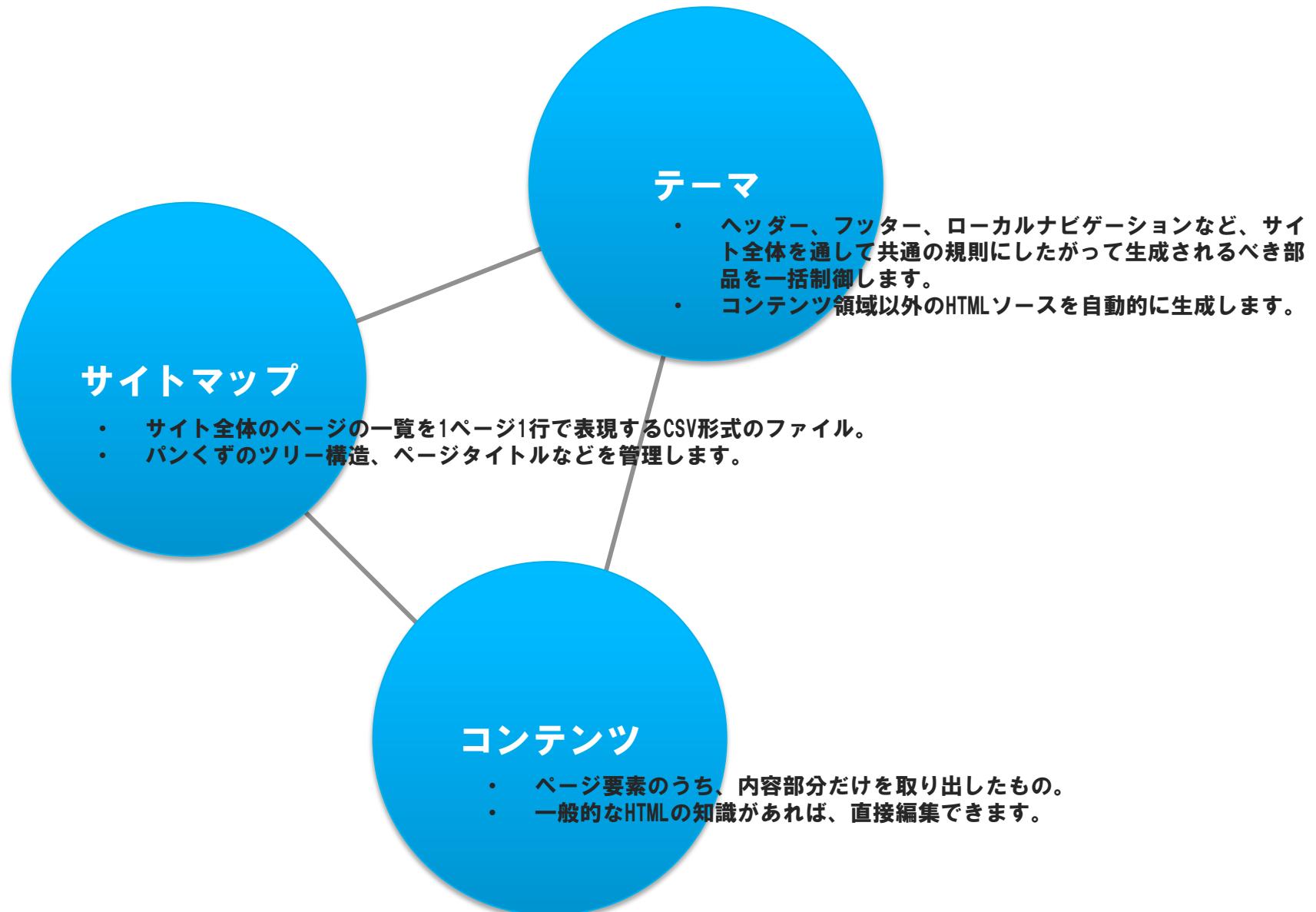
※サーバーの種類や設定によって、パーミッションの設定が必要になる場合があります。

たった、これだけです。

- ・ 特殊なコマンドを覚える必要はありません。
- ・ データベース・サーバーを用意する必要もありません。
- ・ XAMPP や MAMP を使って、あなたのパソコン上でも簡単に動かせます。

ウェブページを作ってみます

1. サイトマップを編集します
2. テーマを編集します
3. コンテンツを編集します



まずははじめに、サイトマップ（ページリスト）を作ります

エクセル形式で誰でも簡単に編集できます。

The screenshot shows a Microsoft Excel spreadsheet titled "PxFW_pickles.pxt.jp_sitemap_20131". The ribbon tabs include ホーム, レイアウト, テーブル, グラフ, SmartArt, 数式, データ, and 校閲. The formula bar shows "S21". The toolbar includes various icons for file operations, text styling, and data manipulation. The spreadsheet contains the following data:

	ページID	ページタイトル	ページのパス	コン
	id	title	path	cont
9	TOP	トップページ	/	
10	A-0	Pickles Frameworkとは？	/about/	
11	B-0	ダウンロード	/download/	
12	B-1	更新履歴	/download/changelog.html	
13	B-2	バージョン番号の見方	/download/about_version_number.html	
14	C-0	セットアップ手順	/setup/	
15	D-0	チュートリアル	/tutorial/	
16	E-0	マニュアル	/manual/	
17	E-1	コンフィグ	/manual/configs/	
18	E-2	コンテンツ	/manual/contents/	

サイトマップ(ページリスト)をインポートします

作ったエクセルファイルを、専用の管理画面にドラッグしましょう。
※この手順には、sitemapExcelプラグインが必要です。

The screenshot shows the Pickles Framework management interface with the following details:

- Header:** plugins | Pickles Framework
- Address Bar:** officialweb.pxfw.localhost/?PX=plugins.sitemapExcel.import
- Title Bar:** Pickles Framework (version:1.0.0b10-nb)
- Sub-Header:** Pickles Framework official website (pickles.ptx.jp)
- Main Content Area:**
 - Section:** plugins.sitemapExcel
 - Section Title:** インポートする
 - Form Fields:**
 - Site Map (xlsx format):** ファイルを選択してください: [File Selection] 選択されていません
または
ここにエクセルファイルをドロップしてください。
 - Site Map CSV Overwrite:**
 - サイトマップCSVを直接上書きする (現在のサイトマップCSVは失われます)
 - 直接上書きはせず、ダウンロードする。
 - Buttons:** インポートを実行する
- Right Panel:** A preview window titled "PxFW" showing an Excel file named "PxFW_pxfw_sitemap_20131230_1651.xlsx". The file contains a single sheet with columns A, B, and C, and rows 1 through 5.
- Bottom Navigation:** standard: config | sitemap_definition | sitemap | pageinfo | themes | edit | rdb | search | initialize | fillcontents | publish
- Page Number:** 26

サイトマップの構造が、画面に反映されます

エクセルの内容の通りに、ナビゲーション構造が自動的に生成されます。
もちろん、リンクをクリックして遷移することも可能！

マニュアル | Pickles Framework

localhost:9999/manual/

Pickles Framework

マニュアル

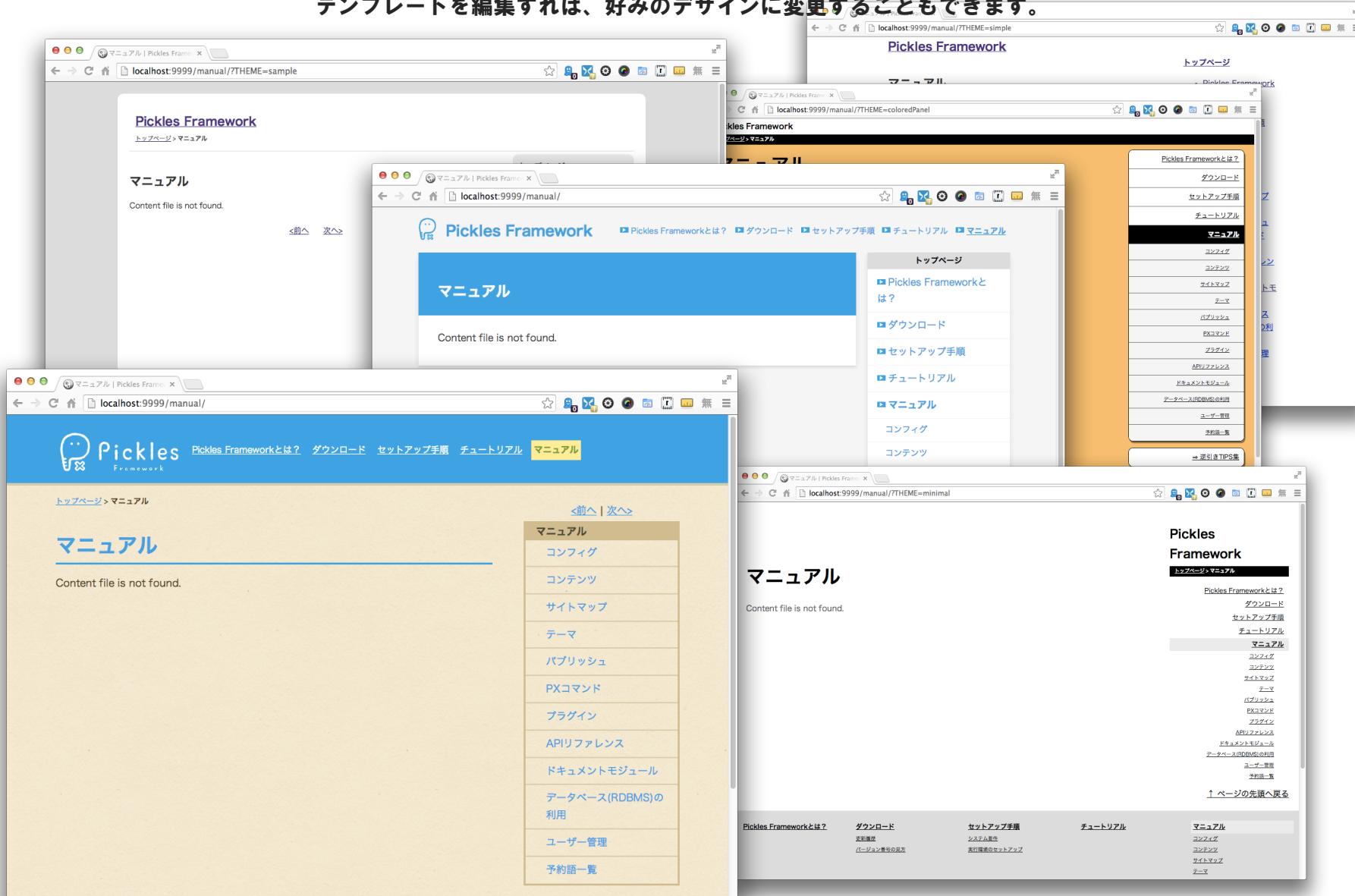
Content file is not found.

■ Pickles Frameworkとは? ■ ダウンロード ■ セットアップ手順 ■ チュートリアル ■ マニュアル

トップページ
■ Pickles Frameworkとは?
■ ダウンロード
■ セットアップ手順
■ チュートリアル
■ マニュアル
コンフィグ
コンテンツ
サイトマップ
テーマ
パブリッシュ
PXコマンド

テーマを編集します

テーマを選んで、あなたに合ったデザインに変更しましょう。
テンプレートを編集すれば、好みのデザインに変更することもできます。



コンテンツを制作します

コンテンツは、ウェブページの内容の部分。普通のHTMLで編集します。
ただし、編集が必要なのは、コンテンツの部分だけ。ヘッダーやフッターを書く必要はありません。



```
index.html
UNREGISTERED
index.html
1 <p>
2   Pickles Framework は、静的でたくさんのページを持つウェブページを効率よく構築する
3   ことを目的とした、PHP5で動作するフレームワークです。<br />
4   ウェブサイト構築の初期から導入し、プロトタイプを作成しながら進められるようなフレ
5   キシブルな制作スタイルを実現できます。<br />
6 </p>
7 <ul class="nomark">
8   <li class="nomark-li right"><a href="/about/" class="icon">もっと詳しく</a></li>
9 </ul>
```

UTF-8, Line 1, Column 1 | Tab Size: 4 | HTML

コンテンツを制作します

作ったコンテンツをサーバーにアップすれば、テーマの中に入れられてウェブページが完成です。
同じように、ほかのページもどんどん作っていきましょう。

The image displays three separate browser windows showing different pages of the Pickles Framework documentation:

- Top-left window:** Shows the homepage with the title "Pickles Framework". It features a large blue background with the framework's logo (a stylized speech bubble with a checkmark) and the text "Pickles Framework". Below the logo, there is a brief introduction: "Pickles Framework is a static site generator that allows you to build websites quickly and easily using PHP5. It's designed to help you get your website up and running quickly, without having to worry about complex configuration or setup. Pickles is built on top of the popular PHP framework, Laravel, which provides a powerful and flexible framework for building web applications. Pickles also includes a built-in database, making it easy to store and retrieve data from your website. With Pickles, you can focus on creating great content and design, while the framework takes care of the underlying infrastructure. Pickles is perfect for small businesses, startups, and individuals who want to create a professional-looking website without spending a lot of time and money on development. Pickles is open source, so you can contribute to the project and help improve it for everyone. Pickles is available for download at [http://picklesframework.com](#). You can also find more information about Pickles on our website, including a tutorial and a user manual. If you have any questions or need further assistance, please don't hesitate to contact us. We're here to help!"
- Top-right window:** Shows the "Manual" page. The URL is "localhost:9999/manual/". The page title is "マニュアル". The sidebar contains links to "マニュアル", "コンフィグ", "コンテンツ", "サイトマップ", "テーマ", "パブリッシュ", "PXコマンド", "プラグイン", and "APIリファレンス". The main content area shows a table of contents for "APIリファレンス" with sections like "コアオブジェクトクラス", "プロジェクトクラス", and "フレームワーククラス".
- Bottom window:** Shows the "classes" page. The URL is "localhost:9999/manual/classes/". The page title is "APIリファレンス". The sidebar contains links to "マニュアル", "コンフィグ", "コンテンツ", "サイトマップ", "テーマ", "パブリッシュ", "PXコマンド", "プラグイン", and "APIリファレンス". The main content area shows a table of contents for "APIリファレンス" with sections like "px_px (\$px)", "px_cores_error (\$error)", "px_cores_dbh (\$dbh)", "px_cores_site (\$site)", "px_cores_req (\$req)", and "px_cores_user (\$user)".

ウェブページをパブリッシュします

作成したままのウェブページは、そのまま公開することができますが、PHPの動的なままでは都合がよくない場合も多いでしょう。

スタティックなHTMLをパブリッシュすれば、どんなウェブサーバーでも公開することができるようになります。

パブリッシュ画面を開きます

操作は簡単。URLに ?PX=publish をつけると表示される管理画面から、ボタンをクリックするだけです。

The screenshot shows two browser windows side-by-side. The left window displays the 'publish' interface for the 'Pickles Framework (version:1.0.0b11-nb)'. It includes a sidebar with 'Pickles Framework (pxfw)' and a main area titled 'publish' with the sub-section 'プロジェクト『Pickles Framework』をパブリッシュします。'. A table lists settings: 'パブリッシュ対象のパス' set to '/about/' with a link to '変更する', and '適用するテーマ' set to 'default'. The right window shows the command-line output of the 'publish' command, which includes the framework version, the command executed, the process ID, the date and time, and detailed information about the publish directory, including ignored files like '.DS_Store' and '.gitignore'.

publish | Pickles Framework (version:1.0.0b11-nb)
project "Pickles Framework" (pxfw)

PX command "publish" executed.
ProcessID=9357
2013-12-30 17:03:42

path_docroot_dir => [REDACTED]
path_tmppublish_dir => [REDACTED]
path_lockfile => [REDACTED]
path_publish_dir => [REDACTED]
path_target => /*
paths_ignore =>
- [REDACTED]
- [REDACTED]
- [REDACTED]
- */.DS_Store
- */Thumbs.db
- *.nopublish/*
- */.svn/
- */.git/
- */.gitignore

* cleaning publish dir.
/_caches/readme.txt
/_caches/themes/default/css/common.css
/_caches/themes/default/css/layout.css
/_caches/themes/default/css/modules_custom.css

次のボタンをクリックしてパブリッシュを実行してください。

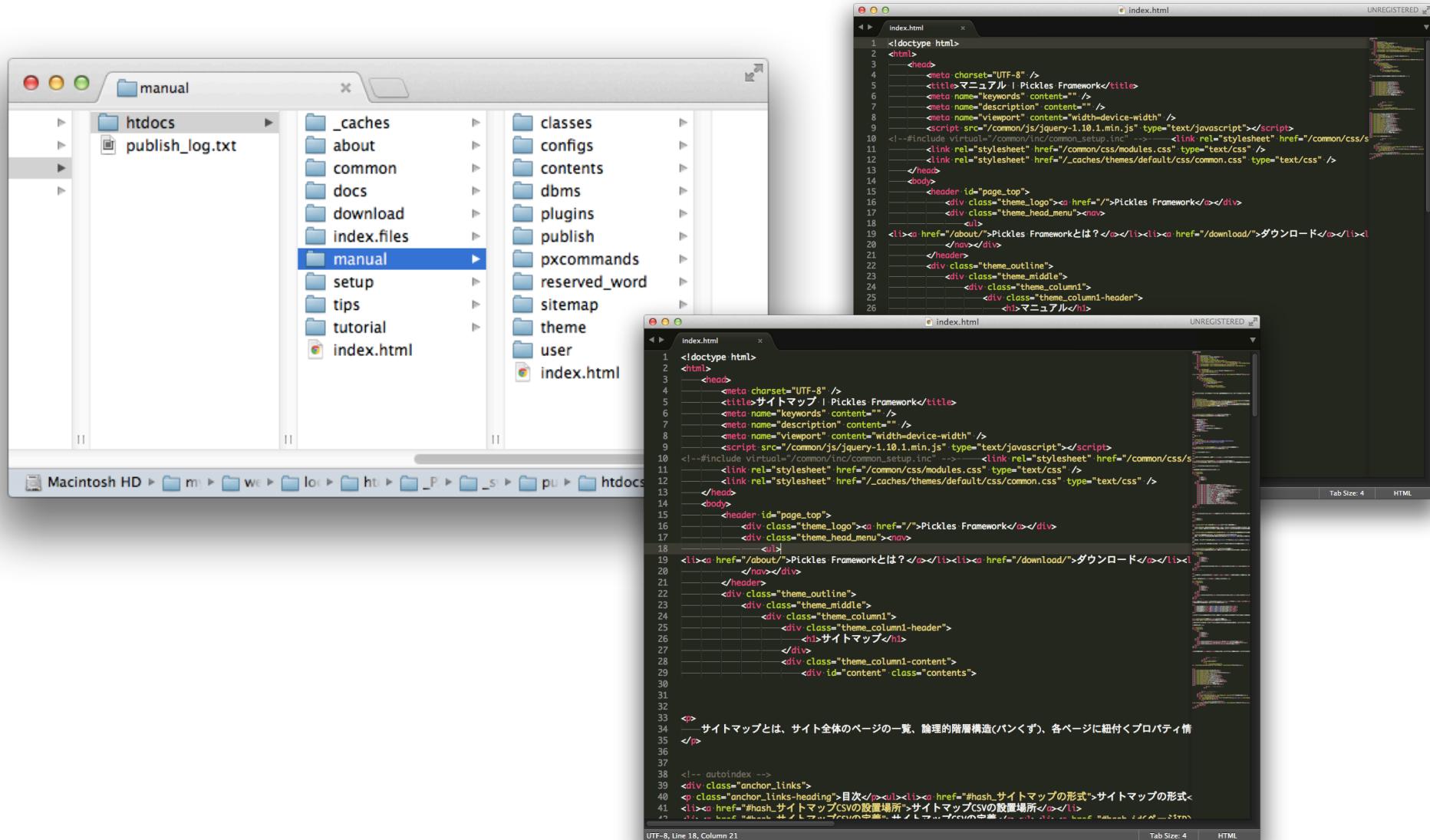
パブリッシュを実行する

コマンドラインから実行する

パブリッシュするまでのコマンドかを実行オペレターアカウント

スタティックなHTMLファイルが生成されます

テーマとコンテンツが合成され、完成されたHTMLを生成します。
これなら、特別な設定やPHPが動作する必要もなく、どんなウェブサーバーでも公開することができます。



これで完成です！

- あとは、このようにして生成されたHTMLを、公開サーバーに設置するだけ。

ぜひ一度、さわってみてください。

きっと、ウェブ制作がスムーズになります。
制作に携わるチームのみんなが、納得できるワークフローに変わります。

そうすることで、これまでのウェブ制作のお仕事を、
より創造的で、より充実した時間に変えることができると思います。

ありがとうございました！

～Pickles Framework のダウンロードについて～

- Pickles Framework は、オープンソースのフレームワークとして、Github上で有志により開発されています。
- より詳しい情報は、Pickles Framework の公式サイトをご覧ください。
<http://pickles.pxt.jp/>
- ご要望やバグなどにお気づきの方は、Github Issue に投稿してお知らせください。みなさんのご協力をお願いします！
<https://github.com/tomk79/PxFW-1.x/issues>